令和７年度　交通史学会・歴史地理学会
合同 津山例会

■ 交通史学会・歴史地理学会 主催、津山市 共催

■ 日時：令和７年１２月６日（土）午後１時～５時

■ 会場：津山洋学資料館 ＧＥＮＰＯホール

■ 定員：３０名

■ 申込：津山洋学資料館（TEL0868-23-3324）へ
お電話ください。先着順で定員になり次第
締め切ります。

交通史学会とは？

昭和 50 年（1975）発足。国内と世界の諸地域における交通・運輸・通信等の歴史的展開の過程を究明する研究者や団体の相互の連絡を緊密にし、交通史学の進展に資することを目的とした学会。

歴史地理学会とは？

昭和 33 年（1958）発足。過去の景観の復原や産業のあり方などを考察する歴史地理学の発展と応用に貢献することを目的として、会員相互の歴史地理学研究の達成のため運営されている学会。

プログラム

１時～　**資料館常設展示・企画展「旅する洋学者たち」の案内**

２時～　**開会挨拶**　交通史学会常任委員長　**原淳一郎氏**（米沢女子短期大学教授）

発表①「**津山洋学資料館の歩みと現況**」20 分
下山純正氏（津山洋学資料館名誉館長）

発表②「**山陰と山陽とを結ぶ城下町津山**」30 分
小島徹（津山洋学資料館館長）

発表③「**小豆島の塩と津山藩**」50 分
落合功氏（青山学院大学教授）

発表④「**津和野藩士堀田仁助と江戸・東蝦夷地間の直航路**」50 分
神英雄氏（加納美術館参与）

５時　**閉会**

◇ お問合せ：津山洋学資料館　TEL0868-23-3324
Ｅメール：yougaku@city.tsuyama.lg.jp